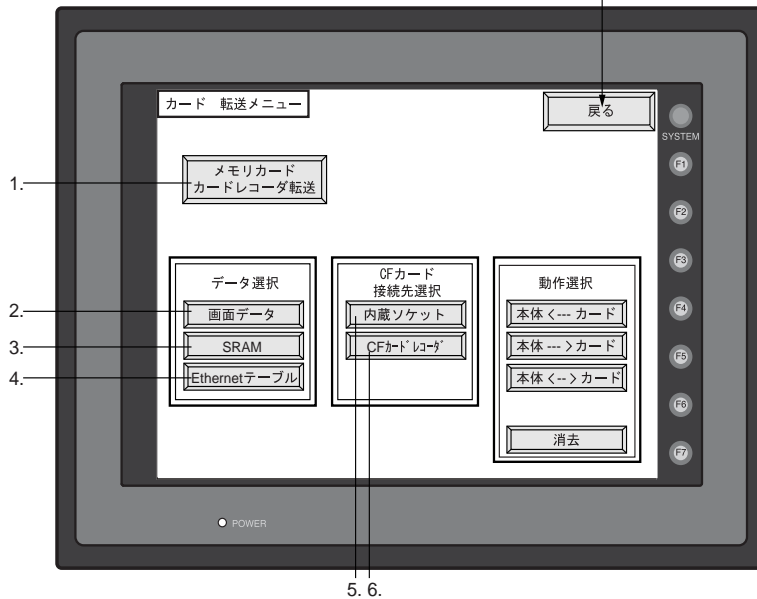


2. 「カード 転送メニュー」について

「ローカルメイン」画面上の [カード転送メニュー] スイッチを押すと、以下のような「カード転送メニュー」画面が現れます。

この画面は、V7 シリーズと CF カードやメモ리카ード間の画面データなどの転送を行う画面です。

「ローカルメイン」画面または初期画面に戻ります。

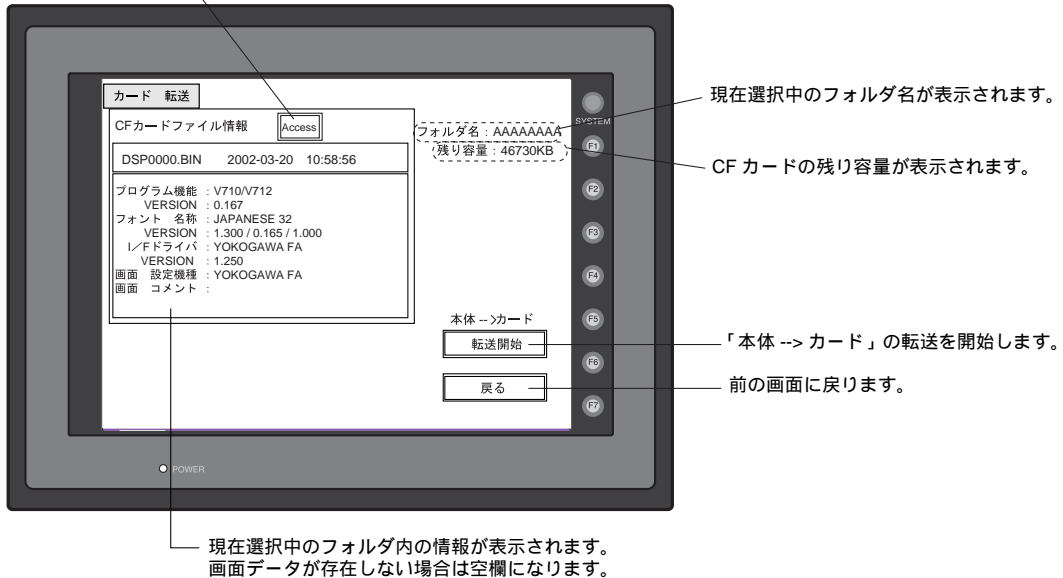


1. [メモ리카ードカードレコーダ転送] スイッチ
CREC を V7 シリーズの MJ ポートに接続し、V7 シリーズとメモ리카ード間の画面データの転送を行う場合、このスイッチを押します。(P 6-12 参照)
2. [画面データ] スイッチ
CF カードと V7 シリーズ間の画面データの転送を行う場合、このスイッチを押します。(P 6-14 参照)
3. [SRAM] スイッチ
電池交換のために、本体内蔵の SRAM メモリまたは V7EM-S (SRAM カセット) に格納されているデータを CF カードにバックアップする場合、または CF カードのバックアップデータを V7 シリーズにアップロードする場合、このスイッチを押します。(P 6-20 参照)
4. [Ethernet テーブル] スイッチ
CF カードを使用して、Ethernet テーブル (CSV ファイル) の単体転送を行う場合、このスイッチを押します。
5. [内蔵ソケット] スイッチ
CF カードの挿入先を選択します。V7 シリーズ内蔵の CF カード用コネクタを使用している場合に、このスイッチを押します。
6. [CF カードレコーダ] スイッチ
CF カードの挿入先を選択します。CF カードレコーダ (CF-REC) を接続し、CF カードを使用している場合に、このスイッチを押します。

[本体 --> カード] を選択した場合

1. [本体 --> カード] を選択した場合、次のような「カード 転送」画面に切り替わります。

CF カードと通信中に点滅します。

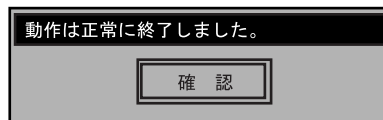


2. 「フォルダ名」および「CF カードファイル情報」を確認後、[転送開始] スイッチを押します。

* 画面データのアクセスフォルダ名と CF カード内のアクセスフォルダ名が同じ場合は「CF カードファイル情報」が表示され、本体のデータが上書きされます。上書きを実行すると、CF カードに入っていたデータはなくなるので注意してください。

「CF カードファイル情報」が空欄の場合は、フォルダ名の下に新規ファイル「DSP0000.BIN」が作成されます。

3. 転送中は [転送開始] スイッチの文字が [転送中] に変わり点滅します。正常に終了すると次のウィンドウが表示されます。



[確認] スイッチを押します。「CF カードファイル情報」は転送したデータの内容に切り替わります。

その他のメッセージが表示された場合は、P 6-23 を参照してください。

4. [戻る] スイッチを押すと、「カード 転送メニュー」画面に戻ります。